

平成29年度関東倶楽部対抗神奈川会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 29倶楽部 ・ 174名)

期日：5月16日(火)

場所：横浜カントリークラブ西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:20	小島 勝一	中津川	岡村 武夫	磯子	秋元 嘉夫	レインボー		
2	7:29	渡邊 裕純	平塚富士見	長嶋 実	鎌倉	村上 弘行	相模野	森下 裕司	神奈川
3	7:38	遊佐 正樹	大厚木	山本 通麿	秦野	豊田 学	葉山国際	堀江 克美	津久井湖
4	7:47	二見 尚弘	湯河原	上野 雅之	東京カントリー	近藤 雅英	相模湖	瀬脇 伸弘	チェックメイト
5	7:56	平戸 進二	清川	落合 信太郎	箱根	森田 和之	相模原	坂本 孝由	伊勢原
6	8:05	高橋 喜之	大相模	加藤 健二	小田原・松田	佐藤 信	大秦野	藤島 治	湘南
7	8:14	三ッ井 敏弘	芙蓉	田代 猛	東名厚木	吉川 茂	相模	堂本 好壮	戸塚
8	8:23	阿部 和弘	湘南シーサイド	光山 富夫	横浜	新鍋 一郎	中津川	鮫島 均	レインボー
9	8:32	松井 基司	鎌倉	上條 治義	神奈川	山ノ上 利充	秦野	金子 清	津久井湖
10	8:41	鳴海 淳	東京カントリー	牧野 佳伸	チェックメイト	福島 宏昌	箱根	瀬戸 千尋	伊勢原
11	8:50	高井 正行	小田原・松田	美原 正信	湘南	鈴木 克彦	東名厚木	浜橋 基樹	戸塚
12	8:59	島路 清恵	横浜	犬飼 和春	磯子	鬼頭 謙治	平塚富士見	永井 宏	相模野
13	9:08	山崎 昭人	葉山国際	善方 幸次	大厚木	遠藤 良幸	湯河原	佐々木 巧	相模湖
14	9:17	崎山 收	相模原	北村 勇次	清川	大場 邦夫	大相模	星野 永	芙蓉
15	9:26	石井 孝一	大秦野	勝俣 和久	相模	石川 弘	湘南シーサイド	石井 卓昌	中津川
16	9:35	大神田 充	神奈川	相原 康弘	平塚富士見	羽田野 淳一	葉山国際	遠藤 朋之	東京カントリー
17	9:44	帖佐 寛巳	伊勢原	秋元 省二	清川	高橋 敏	大秦野	間藤 正広	東名厚木
18	9:53	廣澤 幹久	湘南シーサイド	鈴木 勇	磯子	橋本 光雄	鎌倉	長田 啓二	大厚木
19	10:02	山口 勝広	津久井湖	金井 勉	相模湖	沼田 正己	箱根	中原 正人	大相模
20	10:11	広部 豊	湘南	黒田 二郎	相模	鈴木 正剛	横浜	松本 滋彦	レインボー
21	10:20	福島 小盾	相模野	馬場 雅之	秦野	奥谷 浩司	湯河原	加藤 昭	チェックメイト
22	10:29	中村 敏彦	相模原	大川 陽一郎	小田原・松田	桧山 広道	芙蓉	柳澤 達哉	戸塚

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
23	7:25	榎本 雄文	中津川	吉田 裕紀	鎌倉	阿部 俊幸	秦野		
24	7:34	横溝 越矢	東京カントリー	山田 敏紀	箱根	風間 智行	小田原・松田	池田 純	東名厚木
25	7:43	遠山 武志	横浜	笹田 照近	磯子	北村 勝一	相模野	森 光弘	葉山国際
26	7:52	下田 倍夫	相模湖	山本 二郎	相模原	寫田 香雅美	大秦野	金子 純一	相模
27	8:01	小林 正尚	レインボー	清水 裕之	神奈川	鈴木 優也	津久井湖	蛭名 忠親	チェックメイト
28	8:10	横山 喜代春	伊勢原	杉山 恵一	湘南	金子 光規	戸塚	武蔵 圭太	平塚富士見
29	8:19	屋代 亮	大厚木	菊原 一夫	湯河原	松田 永浩	清川	中里 匡良	大相模
30	8:28	伊藤 力	芙蓉	榎本 善重	湘南シーサイド	河邊 博和	中津川	渡辺 敏充	相模野
31	8:37	吉田 修一	相模	中村 修一	清川	原 克宣	小田原・松田	朝見 賢光	津久井湖
32	8:46	新井 徹	磯子	栗本 啓二	神奈川	西山 英徳	湯河原	赤津 裕次郎	箱根
33	8:55	大鷲 富雄	大秦野	岡本 聡	戸塚	石橋 重信	レインボー	山田 昇治	大厚木
34	9:04	小野 秀貴	湘南	田中 雄三	相模原	ニッ森 義一	東京カントリー	平田 芳治	湘南シーサイド
35	9:13	杉山 倫久	平塚富士見	松並 良	秦野	岩佐 勇太郎	相模湖	中村 勝郁	伊勢原
36	9:22	野田 健二郎	葉山国際	鈴木 淳一	横浜	怒谷 直志	鎌倉	門井 康介	芙蓉
37	9:31	田中 克也	チェックメイト	駒井 洋之	大相模	義澤 秀雄	東名厚木	横瀬 健	中津川
38	9:40	中村 民男	神奈川	野田 憲正	東京カントリー	福住 卓	伊勢原	手島 豊	東名厚木
39	9:49	矢川 修	磯子	小池 幸和	大厚木	金井 俊輔	相模湖	今井 千春	大相模
40	9:58	内野 秀紀	相模	大津 育朗	レインボー	石橋 良一也	秦野	江副 五月	チェックメイト
41	10:07	落合 義徳	小田原・松田	酒匂 洋治	戸塚	関口 洋一	平塚富士見	大谷 裕一郎	葉山国際
42	10:16	松田 永基	清川	寫田 真一	大秦野	佐藤 仁	湘南シーサイド	新屋 忠男	鎌倉
43	10:25	勝田 将嗣	津久井湖	石川 誠剛	箱根	高橋 英樹	湘南	小澤 広之	横浜
44	10:34	伊藤 貴史	相模野	山口 恭誉	湯河原	平本 達哉	相模原	三ッ井 雅貴	芙蓉

競技委員長 鈴木淳

平成 29 年度 関東倶楽部対抗神奈川会場予選競技

開催日：5月16日(火)

開催コース：横浜カントリークラブ 西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注：パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

7. ホールとホールの間の白杭

コース内の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

8. 指定ドロップ区域

(a) 4番ホールフェアウェイ左側にある修理地及び12番ホール左側のカート道路に球があるか、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは、罰なしに指定ドロップ区域にその球をドロップすることができる(付属規則 I(A)6 を適用する。ゴルフ規則 173 ページ参照)。

(b) 12番ホールにおいて、球がラテラル・ウォーターハザードに入った場合、プレーヤーは1罰打付加し、指定ドロップ区域に球をドロップすることができる(付属規則 I(A)6 を適用する。ゴルフ規則 173 ページ参照)。

9. 高圧送電線

4番、8番及び16番ホールにおいて、球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、ゴルフ規則 20-5 にしたがって罰なしに再プレーしなければならない。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。

10. 砂利を使用して舗装された道路から1クラブレンジ以内で砂利が多数ある区域は、その道路の一部とみなす。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 : 1 回の長いサイレン

プレーの中断 : 連続する 3 回の短いサイレン(繰り返し)

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン(繰り返し)

と同時にキャディー携帯の無線及び競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。ただし、キャディーには適用しない。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

10. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	372	168	294	432	523	315	504	367	187	3162
Par	4	3	4	4	5	4	5	4	3	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
418	418	161	525	416	511	150	330	394	3323	6485
4	4	3	5	4	5	3	4	4	36	72

競技委員長 鈴木淳